

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成28年7月28日発行

— 2016.7.18 ~ 2016.7.24 — 第29週 —

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 む 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第26週	第27週	第28週	第29週
水痘	4 0.80	5 0.50	2 0.40	1 0.50	1 0.33		4 2.00	8 0.30	25 0.42	932	○	○	○	○
流行性耳下腺炎	9 1.80	1 0.10					1 0.20	1 0.50	12 0.44	688	レ	○	○	レ
百日咳								2 0.07	2 0.03	11				
感染性胃腸炎	53 10.60	8 0.80	18 3.60	8 4.00	11 3.67	7 1.40		88 3.26	193 3.27	10,838	◎	◎	◎	◎
手足口病		13 1.30		1 0.50		1 0.20		39 1.44	54 0.92	152			○	○
伝染性紅斑	1 0.2	1 0.10					1 0.20	3 0.11	6 0.10	286				
突発性発しん	1 0.20	2 0.20	7 1.40		2 0.67	2 0.40		14 0.52	28 0.47	914	○	○	○	レ
ヘルパンギーナ	4 0.80	47 4.70	4 0.80	4 2.00	3 1.00	2 0.40		82 3.04	146 2.47	375		○	◎	◎
インフルエンザ	1 0.13								1 0.01	28,054				
咽頭結膜熱		4 0.40			4 1.33	8 1.60		11 0.41	27 0.46	598	○	○	○	○
流行性角結膜炎		2 0.67				1 1.00		2 0.33	5 0.42	78				
急性出血性結膜炎									0 0.00					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	36 7.20	14 1.40	7 1.40	3 1.50	2 0.67	23 4.60		42 1.56	127 2.15	6,717	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)								1 0.20	1 0.08	7				
無菌性髄膜炎									0 0.00	4				
マイコプラズマ肺炎				1 1.00		1 1.00		3 0.60	5 0.42	206				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症						1 0.20		6 0.22	7 0.12	295				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	13				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	16	2	1			1	2	9					
	川崎病													
	不明発疹症								5					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について、今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

石巻管内 男性1名(第19週)

塩釜管内 女性2名

仙台管内 男性3名、女性2名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O157)

仙南管内 男性1名(第27週)、男性1名

腸管出血性大腸菌感染症(O26)

気仙沼管内 男性2名、女性1名

腸管出血性大腸菌感染症(O103)

登米管内 女性1名

4類感染症: レジオネラ症

仙台管内 男性1名

5類感染症: 侵襲性肺炎球菌感染症

仙南管内 男性1名

仙台管内 男児1名\*

カルバペネム耐性腸内細菌感染症(*Klebsiella pneumoniae*)

仙台管内 女性1名

梅毒

仙台管内 男性1名(第28週)

※男児は6歳未満

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

石巻管内で警報継続中

### 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第25週採取分 サポウイルス 1件

第26週採取分 サポウイルス 4件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第26週採取分 (6.27～7.3)	第27週採取分 (7.4～7.10)	第28週採取分 (7.11～7.17)			
ヒトメタニューモウイルス	2件	0件	0件			
エンテロウイルス	0件	1件	1件			
サイトメガロウイルス	1件	1件	1件			
パラインフルエンザウイルス3型	5件	8件	4件			

※「パラインフルエンザウイルス3型」が継続して分離されています。

## 4. 今週のコメント

### 【腸管出血性大腸菌感染症】

県内では今週6例の患者報告があり、先週に引き続き患者報告が多い状況が続いています。ペロ毒素を産生する大腸菌感染により発症し、代表的な血清型はO157、O26です。重症化し溶血性尿毒症候群(HUS)を引き起こし死亡する例もあります。平成8年7月に腸管出血性大腸菌感染症が注目されるきっかけとなった、大阪府堺市で起きた学校給食のO157の集団感染事例はカイワレ大根が原因と推定されました。また、近年では白菜の漬物やイベントで提供された冷やしきゅうりを介した感染事例もあり、腸管出血性大腸菌感染症の原因食品として、食肉の他、生でそのまま食べる食品での感染事例も多いため、これらの食品の取り扱いに注意するとともに、疑わしい症状が出た際には早めの受診を心がけ、二次感染防止にも努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

